

町の考え方を問う

3月定例会では、観光問題・環境問題など、町政全般へ10名21項目にわたり質問がありました。なお、質問者及び質問項目は、右の表のとおりです。

一般質問

1. 事務事業の再編、整理、廃止、統合について
2. 民間委託等の推進について
3. 定員管理の適正化について
4. 給与の適正化について
5. 第三セクターの見直しについて
6. 経費節減による財政効果について
7. 地方公営企業関係について

企画観光「箱根町における「集中改革プラン」の進捗状況について

Q 次の7点について伺う。

- 1 点目について、**A** 地方分権が本格的に推進され、市町村の力量が問われる時代に対応した町政運営に向け機構改革を行っている。
- 2 点目について、公民館、出張所のあり方等の検討を行ってきたが、あらゆる諸条件を解決し、地域の理解を得るため更に検討する必要がある。また、指定管理者制度を導入し、多様化する住民ニーズにより効率的に対応するため、サービスの向上、経費の節減を図っている。
- 3 点目について、定員適

正化計画を策定し退職者に対する補充数を2分の1に制限した。

4 点目について、国家公務員に対して行われている「人事院勧告」等を準拠するよう給与改正を行い適正化を図った。

5 点目について、平成16年12月に閣議決定された「今後の行政改革の方針」を踏まえ、町立の観光施設などが指定管理者としてお願いすることが審議会において決定され、平成18年度から5年間の契約で運営管理を行っていただいている。

6 点目について、集中改革プランの取り組みとして広報はこね等で納税者へ周知を図り口座振替さらにコンビニ収納を実施し、徴収率の向上と利便性の向上を図った。

7 点目について、温泉、上水道については、維持管理や費用面等で民間委託が困難な部分があり現段階では民間委託導入書の作成に至っていない。下水道については既に民間委託しているが人員見直しなど更なる改革に努めたい。

- 川端祥介 (P4)
 - ・箱根町における「集中改革プラン」の進捗状況について
- 山田成宣 (P5)
 - ・元箱根集会所建設に伴ういしぐる整形外科の閉院について
 - ・箱根町の観光行政について
- 遠藤秀則 (P5)
 - ・元箱根集会所について
- 勝俣剛一 (P5)
 - ・学校跡地の利用について (通信高等学校誘致)
 - ・防災マップ改訂について
- 村上東司 (P6)
 - ・地上デジタル放送について
 - ・受動喫煙防止条例について
- 山田和江 (P6)
 - ・地域医療の充実について
 - ・高齢者通院費補助について
 - ・南足柄市と箱根町の接続道路について
 - ・すすき草原の歩道の設置について
- 村野由紀子 (P6)
 - ・女性特有のがんについて
 - ・健康・食育はこね21 (箱根町健康増進計画・食育推進基本計画) について
- 勝俣公好 (P7)
 - ・町道仙20号線の整備について
 - ・大涌谷の交通渋滞対策について
- 石川栄 (P7)
 - ・町営水道と県営水道の料金格差について
 - ・仙石原交差点の改良及び周辺土地の活用について
- 沖津弘幸 (P7)
 - ・「箱根町第5次総合計画後期基本計画」の策定について
 - ・平成22年度の町政運営の重点施策について
 - ・箱根町発展の基盤である観光振興について